岩手の企業とともに10年。　(財)いわて産業振興センター広報誌

産業情報いわて

10th Anniversary
VOL.119
月刊 2012年6月号

【支援企業紹介】

発信!! いわての力こぶ

株式会社 佐幸本店

自然の恵み P2

「山のきぶどう」を岩手ブランドに

第16回 機械要素技術展 開催のご案内 P4
今こそ岩手の知財を世界に広げましょう! 平成24年度地域中小企業外国出願支援事業 P5
スーパーマーケットトレードショー2013 出展者募集のご案内 ～復興元年!がんばってます!いわて～ P6
賛助会員制度のご案内 P6
復興元年! 第5回いわて特産品フェア P7
MEDTEC Japan 2012 に出展しました P8

❶多くの愛飲者がいる「山のきぶどう」。
❷果汁は深いルビー色。糖度の高いヤマブドウを使った「完熟　山のきぶどう」（左）はシェア3割を占める人気商品。
❸❹直営果樹園は25ヘクタール。無農薬、人の目と手で大事に育てられている。
❺果汁はタンクで約3年熟成して酒石酸が沈殿、バランスがとれ甘みも生まれる。
❻「光泉」は同社製のサイダーの名称。
❼販路拡大が期待されるピューレを作る。
❽❾❿熟成後の果汁は風味を損なわないよう高温で瞬間殺菌。キャップと果汁の液面が真空になるよう充填されているため、発酵によるアルコールも発生しない。

発信！いわての力こぶ

自然の恵み「山のきぶどう」を 岩手ブランドに

【支援企業紹介】久慈市

株式会社佐幸本店

ヤマブドウは北東北の山野に自生する果樹。岩手県北では子どもが生まれたら母親に果汁を飲ませる習慣が残るほど、天然の健康食材として知られていた。そのヤマブドウの栽培と100パーセント果汁「山のきぶどう」の開発に、日本で初めて成功した株式会社佐幸本店。創業者の先覚性もそのままに、新たな事業分野へ取り組み始めた。

山のきぶどうは絶対に売れる! その確信が不可能を可能にした

本県はじめ東北北部の山野に自生するヤマブドウは、昔から産前産後の女性や子どもの気付薬などに利用されてきた。その健康効果に注目し、栽培から搾汁、長期熟成そして製品化までの一貫体制でヤマブドウ飲料の製造販売を行っているのが、久慈市に本社を置く株式会社佐幸本店である。

開発は60年以上前、行商先の民家で産後の母親にヤマブドウ果汁が与えられているのを見た創業者が、昭和28年に果汁10パーセントの葡萄液を売り出したことにはじまる。昭和46年には果汁100パーセントの「山のきぶどう」の製造販売を開始するが、「売れるようになるまで10年かかった」と、現社長の佐々木茂さんはふりかえる。

ヤマブドウは一粒が小さい上に収量も少なく、搾果汁には強烈な渋みと酸味がある。栽培例もなく、直営果樹園では6年以上実がつかなかった。それでも同社は試行錯誤を重ね、編み出したのが果汁の長期熟成。発売当初こそ値段の高さから敬遠されるも健康食品ブームを追い風に試食販売でファンを増やし、平成3年には「ふるさと認証食品岩手県第1号」に認定されたのである。

「先代には『山のきぶどうは必ず売れる』という確信があった」と佐々木社長はいう。ヤマブドウを飲む久慈地方の文化背景と創業者の情熱が、日本初のヤマブドウ栽培と商品化へ繋がったのだ。

素材としての有用性が注目の的 岩手ブランド確立に向けて

現在の商品は、ロングセラーの「山のきぶどう」ほか、コクと甘みにこだわった「完熟山のきぶどう」などの飲料類に加え、フルーツソースとしても人気の「きぶどうジャム」など。なかでも佐々木社長は今、果皮・果肉・果汁を丸ごとすりつぶした「山ぶどうピューレ」に注目している。そもそもは「果汁より濃いものが欲しい」という取引先からの注文に応え開発した業務用商品だが、果皮も使用しているためにポリフェノールは果汁の2倍、アントシアニン含有量も多いことが判明したのである。

素材としての期待は大きく、岩手大学や県の工業技術センターなどの学術機関とはポリフェノールのアンチエイジング効果について共同研究。その成果はデザート・スイーツ展示会での裏付けとなり、非常に高い評価を得た。平成21年には、当いわて産業振興センターが支援を行った「アグリフードEXPO」へも参加、新たな食材業者との取り引きに繋がっている。そして今年、山ぶどうピューレは平成24年度「いわて食のパワーアップ事業」に採択された。

佐々木社長は、「これからは素材提案のウェイトが大きくなる」と展開を読む。根拠は、岩手産ヤマブドウの品質の高さと、ゼロからの栽培と製品化で培ってきたノウハウと自負だ。「どんな商材なら売れるかを考えるのも、パイオニア企業である私たちの役目。ヤマブドウは岩手ブランドのひとつになると思います」。そう話す佐々木社長は、創業者と変わらぬ確信に満ちていた。

東日本大震災では沿岸の多くの得意先を失った。その影響は大きいが、全国の販売先や買い物による復興支援は続いている。それは「山のきぶどう」が愛されている証拠と、佐々木社長は感謝の心を忘れない。

我が社の力こぶはコレ!

お客様が先生。教えられることばかりです

ヤマブドウは自然のものなので天候や収穫時期でも味が違う。一定の味にすべくブレンドして使っていても「味が変わった」と指摘されることもあります。長く愛用していただいているお客さまは敏感で、教えていただくことが多いですね。

代表取締役社長 佐々木茂

会社名	株式会社佐幸本店
所在地	久慈市小久慈町2-2-15
電話	0194-53-3121
代表者	佐々木　茂
創業	昭和28年
従業員	28名
業種	清涼飲料水（天然果汁）等製造販売

お知らせ

第16回 機械要素技術展 開催のご案内

平成24年6月20日（水）～22日（金）の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）にて、「日本ものづくりワールド　第16回機械要素技術展（M-Tech）」が開催されます。

機械要素・機械材料（ベアリング、ねじ、ばね等）と加工技術（金属、樹脂）などの主要企業が一堂に集結する展示会です。

この展示会は、日本最大級の集客力を誇り、製造業の設計技術者、研究開発者、生産技術者、購買・資財担当者など、多数の来場者があります。

平成23年度は、1,633社が出展し、3日間でのべ84,509人の来場者があり、出展社と来場者の間で、見積依頼や商談が行われるようすが見られました。

平成23年度機械要素技術展・岩手県内企業出展のようす

当センターでは、「岩手県共同出展ブース」を毎年出展しておりますが、今年度の出展企業を1月号で募集したところ、14社の企業が出展することとなりました（下記）。

「がんばるぞ!ものづくり岩手」をテーマに、従来よりもスペースを拡大し、震災に負けずまい進する本県企業をアピールしてまいります。

本県ブース以外にも多くの出展がありますので、期間中、首都圏にご用のある皆さまにおかれましては、ご来訪いただきますようお願いいたします。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

※注意：招待券がない場合は入場料がかかります。会期までに、機械要素技術展公式サイトからお申し込みください。

多彩な出展内容

モーション技術　モータ　油空圧機器　機構部品・関連製品
ねじ・締結技術　ばね　機械材料・加工技術
微細・超精密加工　大物・厚物加工　表面処理・改質
バリ取り・表面仕上げ　洗浄　工具
部品供給・検査　試験・計測機器/センサ　企業・工場誘致

いわて産業振興センターブース出展企業

(株)アイオー精密（花巻市）
(株)アロン社（一関市）
(株)エイワ（釜石市）
ECO-A(株)（盛岡市玉山区）
(株)共立精工（花巻市）
(株)小林精機（滝沢村）
三共化成(株)（陸前高田市）
品川光学(株)（奥州市）
(有)ジーエフトップ（金ケ崎町）
(有)青匠回路設計（紫波町）
(株)千田精密工業（奥州市）
盛岡セイコー工業(株)（雫石町）
和田工業(株)（山田町）
和同産業(株)（花巻市）

開催日　平成24年 6月20日（水）～22日（金） 10:00～18:00（最終日は17:00まで）

開催場所　東京ビッグサイト（東京国際展示場） http://www.bigsight.jp/

併催　バリ取り・表面仕上げフェア 専門セミナー

同時開催　第23回設計・製造ソリューション展、第20回3D&バーチャルリアリティ展、第3回医療機器開発・製造展（MEDIX　メディックス）

URL　http://www.mtech-tokyo.jp/

お知らせ

今こそ岩手の知財を世界に広げましょう！

平成24年度 地域中小企業外国出願支援事業

現在、国内の中小企業において自社の技術・商品を活用した海外戦略が急激に進んでおります。当センターではこのような知財のグローバル化を視野に入れている岩手県内の中小企業を対象として、特許権、ならびに意匠・商標権の外国出願費用を支援する事業を実施します。今年度から助成する補助金の上限が増額されました。

予算枠がなくなり次第、事業終了しますので、お早めにお申し込みくださるよう、お願い申しあげます。

詳細につきましては担当にお電話いただくか、当センターWEBサイトをご覧ください。

対象権利

特許権（実用新案は対象外）、商標権、意匠権

助成対象

外国特許庁への出願時に要した費用（翻訳費・外国出願料・外国代理人費用・手数料等）

- 国内出願費用、PCT出願費用、国内出願・PCT出願の弁理士費用は認められません。
- 商標権については、日本国特許庁へのマドリッド協定議定書（マドリッドプロトコル）に基づく国際登録出願に要した費用は対象となりません。
- 複数の国でも、外国出願に要する費用は対象となります。
- 出願費用だけを対象とするので、登録料は対象となりません（同時に支払う場合は登録料相当分のみ対象外とします）。

条件

岩手県内で事業を営む中小企業（個人、組合含む）であること。申請時点で事業を実施していない個人は対象となりません。

- 外国への出願手続きが完了している（出願料金等を納付済み）場合は対象となりません。
- 特許権、意匠権については、優先権を主張して外国出願するものが対象です。優先権を主張しないものは、日本国内出願による新規性喪失で拒絶されるおそれがあるので、対象となりません。

特許権

- 当センターへの応募段階において日本国特許庁に特許出願（PCT出願を含む）していること

※以下のものが対象です。

- 日本国特許庁に対しPCT出願した者で（年度内に）外国特許庁に出願を行う者
- 日本国特許庁に国内出願（日本国特許庁への出願は、当該年度内である必要はありません）した者で、年度内に優先権を主張して外国特許庁に出願を行う者

※24年度内に外国への直接出願または指定国への国内段階移行が完了するものに限ります。

意匠権、商標権

- 当センターへの応募段階において日本国特許庁に意匠・商標の出願等を行っていること

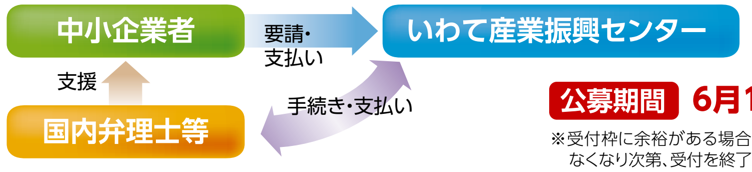
※以下のものが対象です。

- 日本国特許庁に国内出願（日本国特許庁への出願は、当該年度内である必要はありません）した者で、年度内に優先権を主張して外国特許庁に出願を行う者

※24年度内に外国への直接出願（パリルート出願）または本国特許庁へのマドリッド協定議定書（マドリッドプロトコル）に基づく国際登録出願（マドプロ出願）が完了するものに限ります（マドプロ出願済みの場合は対象になりません）。

補助金

対象費用の 1/2 の補助を行い、上限は特許 **150 万円**、意匠・商標 **60 万円**までとします。



公募期間　6月11日～7月30日（予定）

※受付枠に余裕がある場合は再度公募しますが、受付枠がなくなり次第、受付を終了します。

お問い合わせ お申し込みは　産業支援グループ　TEL 019-631-3823　FAX 019-631-3830　http://www.joho-iwate.or.jp/fipr/

岩手県からのお知らせ

平成24年度 岩手県中小企業等知的財産保護対策事業

岩手県では、県内の中小企業者等による国内出願済の意匠及び商標を活用した外国事業展開を促進するため、外国への意匠・商標出願に要する費用の一部を助成する制度を設け、以下のとおり補助対象企業を募集します。詳細は県のホームページ（http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=20342）をご覧ください。

●補助対象事業

国内出願済みの意匠・商標を活用して外国事業展開を図るために海外へ出願する事業

※平成25年2月末までに外国への出願が完了するものに限ります。なお、いわて産業振興センター等、他の団体から助成を受けるものは除きます。

●補助対象経費

外国出願手数料、代理人費用、翻訳料など

●補助金額

意匠・商標それぞれについて、補助対象経費の2分の1以内で、1企業（1グループ）30万円を限度とします。

●応募締切…平成24年6月22日（金）

●選考

県で設置する審査会にて選考の上、対象企業を決定する予定です。

お問い合わせ お申し込みは　岩手県商工労働観光部　科学・ものづくり振興課　〒020-8570　盛岡市内丸10番1号　TEL 019-629-5252

SUPERMARKET TRADE SHOW

スーパーマーケット・トレードショー2013 出展者募集のご案内

お知らせ

～復興元年!がんばってます! いわて～

2013年2月開催のスーパーマーケットトレードショーに岩手県として出展します。

東日本大震災により被災した事業者の支援のため、岩手が一体となった復興を目指し、震災からよみがえる岩手のアピールの場としても格好の場となります。この出展は首都圏や全国への販路開拓の契機となるとともに復興に向け岩手の食を発信する絶好の機会ともなります。

つきましては、出展者を募集しますので、震災からの復興のきっかけをお探しの方あるいは全国への販路開拓に関心のある方は是非、ご応募下さい。

開催期間 平成25年2月13日(水)～15日(金)

会　場 東京ビッグサイト　東ホール全館

主　催 岩手県、(財)いわて産業振興センター、花巻市起業化支援センター、岩手県産(株)

対象者

東日本大震災・津波にて被災したが、再起し、復興のきっかけを探っている方あるいは復興した方、岩手県内の中小企業者及び農林漁業者等販路開拓(特に岩手県外)に関心のある方等

出展料

1小間(1テーブル　W1500xD600xH700)を基本として **80,000円**

※被災事業者につきましては、広域振興局へご相談下さい。

募集事業者数

38事業者(沿岸地域から19社、その他の地域から19社予定)

※申込順に従い、予定数に到達次第、締切とします。

※今月号に、概要を記したリーフレットを同封しておりますので(一部送り先のみ)、そちらもあわせてご覧ください。

お問い合わせ 産業支援グループ　TEL.019-631-3824　★申込様式等は左記までお問い合せください。

ご案内

賛助会員制度のご案内

センターでは、活動にご賛同いただける「賛助会員」を募集しています。
さまざまな特典を用意していますので、入会をご検討ください。

●おもな特典

●「いわてものづくりアカデミー」受講料2割引
(※アカデミーについては3月号でご案内しています)

●企業信用情報の代行検索・料金割引
(※年間3件まで無料、4～15件は一定額を割引)

●ビデオライブラリーの送料負担
(※センターからの送料を負担します。返送料はご負担いただきます)

●年会費 **2万円**

いわてものづくりアカデミー
http://www.joho-iwate.or.jp/kenshu/
参加者募集中…「品質管理中級セミナー」「工程改善基礎講座」「ISO9001内部監査員養成講座」「原価低減導入セミナー」
(※定員に達した場合は応募を終了しますので、お早めにお申し込みください)

ビデオライブラリー
http://www.joho-iwate.or.jp/libr/
生産管理、新人研修、管理者教育などさまざまなソフトを取りそろえております。
※ビデオテープが主です(一部DVDソフトもあります)。ご承知おきください。

お問い合せ　**産業支援グループ**　☎TEL019-631-3823　FAX019-631-3830
http://www.joho-iwate.or.jp/sanjo

報告書

復興元年! 第5回 いわて特産品フェア

上野善晴岩手県副知事(中央)、鈴木宏延いわての物産展等実行委員会会長(右)、川村宗生(株)川徳代表取締役社長(左)

5月24日～29日、盛岡市菜園の「パルクアベニューカワトク((株)川徳)」にて、「第5回いわて特産品フェア」を開催しました。

毎年6月に開催している催しですが、今年は26日・27日に「東北六魂祭」が開催され、県内外の観光客が盛岡を多く訪れることが見込まれることから上記の期日に開催したものです。

出展者は過去最多となる90事業者を数え(食料品64、工芸品・家具26)、初日から多くの来場者でにぎわいました。マスコミ関係者も多数詰めかけ、関心の高さがうかがえました。

開場前に、上野善晴・岩手県副知事、鈴木宏延・いわての物産展等実行委員会会長、川村宗生・(株)川徳代表取締役社長の3氏によるあいさつの後、出展者・関係者が見守る中、テープカットが行われました。

10時の開場とともに、メイン会場の7階催事場には多くのお客さまが訪れ、初日の「お振る舞い」として、日本蕎麦とのコラボ商品「わんこ海宝漬」(釜石市・中村家)が先着200名に手渡されましたが、約8分ですべてなくなる人気ぶりでした。

催事場では水産加工品、農産物、菓子類、飲料などがところ狭しと並び、一部店舗には行列もできていました。隣のダイヤモンドホールでは工芸品、衣料品、雑貨類が展示され、こちらも多数のお客さまがあれこれ話しあいつつ、品定めをしていました。

今回は沿岸からも多くの出展がありました。被災された中で営業を継続している店舗・企業も含まれており、お客さまの注目を集めていました。

また、川徳1階会場の「いわての工芸逸品展」「八幡平フェア」、入り口前の「雫石フェア&みち草の驛即売会」も、百貨店に買い物に来たお客さまの関心を呼んでいました。「六魂祭」期間中には県内外から観光客が多数訪れ、岩手の復興を内外にアピールできたものと思います。

お問い合わせ 産業支援グループ　TEL.019-631-3824
(いわての物産展等実行委員会)

MEDTEC Japan 2012に出展しました

4/18(水)～4/19(木)の2日間、パシフィコ横浜(横浜市)において医療機器展示会「MEDTEC Japan 2012」(主催:UBM Canon Japan 合同会社)が開催され、本県企業(医療機器事業化研究会会員企業)8社が岩手県共同出展ブースとして出展しました。

本展示会は医療機器の設計・製造に特化した専門展示会であり、世界から300社を超えるサプライヤーが医療機器メーカーのために集結する、国内医療業界の一大イベントです。

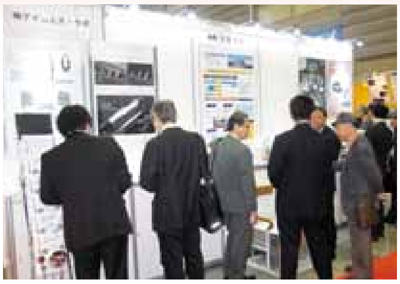
岩手県共同出展ブースは、医療機器メーカー等のお客様を対象に、出展企業の有する優れた技術を見ていただき、「技術の輝く医療機器」に結びつく着想を抱いていただくことを目的としました。そして、その着想の具現に向けて医療機器メーカーが行う改善や改良、開発プロセスの中に、ものづくり企業が寄与・参画できるチャンスを見いだし、貢献をしていくことで、医療機器に係るビジネスを獲得し、成長と発展を目指すものです。

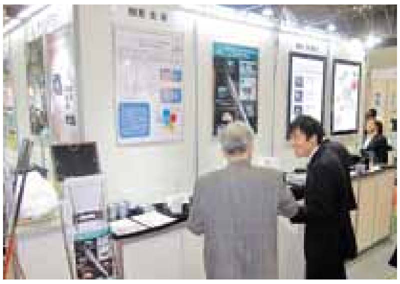
本展示会は、第1回目から出展しており、今年で4回目の出展になりました。この度出展された県内企業様の中では、「見積もりの依頼」、「打合せのため後日訪問の約束を取り交わす」等の成果がありました。

また、当センターが中心となり、産学官の共同で研究開発に取り組んできた「いわて発」高付加価値コバルト合金「COBARION®」、及び同合金を用いた人工股関節、ピンセット等の試作品の紹介もあわせて行いました。

会場では、地元・横浜市をはじめ、東京都大田区、兵庫県神戸市といったものづくり産業の盛んな地域からのブースも出展しており、その中で、「いわて発」の医療機器技術を全国の関係者に向けアピールでき、意義のある出展となったと考えています。

今後も当センターでは、本県の医療機器産業の創出に向けて努力してまいります。





【出展メーカー】

(株)アイカムス・ラボ	盛岡市
(株)新興製作所	花巻市
(株)ジェイエフピー	盛岡市
(株)東光舎	岩手町
(株)小林精機	滝沢村
品川光学(株)	奥州市
(株)岩手東京ワイヤー製作所	奥州市
(株)エイワ	釜石市

COBARION®

産学官連携により岩手県で開発された「高付加価値コバルト合金」の登録商標です。

【特徴】 従来のコバルト合金(ニッケル含有率 0.1%程度)に比べ、ニッケルの添加を極力抑え(含有率 0.01%程度)ながらも、充分な加工性を有する合金です。生体適合性(金属イオン溶出、細胞毒性等)に優れ、高い機械特性(強度、硬さ等)、疲労強度、耐摩耗性、耐食性を有します。

コバルト合金製人工股関節

コバルト合金製ピンセット

お問い合せ **ものづくり振興グループ　☎019-631-3822、3827**

◆いわて県央・釜石コバルト新合金クラスター　http://www.joho-iwate.or.jp/cobalt/
いわて医療機器事業化研究会　http://www.joho-iwate.or.jp/iwate-iryo/
MEDTEC Japan　http://www.medtecjapan.com

(財)いわて産業振興センター広報誌
産業情報いわて
2012年6月10日(毎月10日発行)

■発　行／(財)いわて産業振興センター
〒020-0852　盛岡市飯岡新田3-35-2(岩手県先端科学技術研究センター2F)
TEL.019(631)3823
E-mail　joho@joho-iwate.or.jp　URL　http://www.joho-iwate.or.jp/
■編集印刷／川嶋印刷株式会社

VEGETABLE OIL INK
この冊子は地球に優しいベジタブルオイルインクを使用しています。